

(前ページから) 結局その日は合計8件の帝王切開になりました。そのうちの6件を私がしたのですが、Dr.ラベヤが妊婦さんの評価をし、ヘニカ・ディディとDr.マノシュが麻酔の管理と赤ちゃんの面倒を見てくれました。取り上げた赤ちゃんは10人。2組の双子がいましたが、1組は2人とも残念ながら胎児死亡。1組の双子は、1.3kgと1.6kgで最初仮死状態でしたが、Dr.マノシュとDr.ラベヤが懸命に蘇生し、母乳も飲めるようになって退院していきました。こうして私たちのクリスマスは過ぎていきました。

Prayer request

1. ひとりひとりの患者さんに愛をもって、良い治療ができるように。
2. 政情不安なバングラデシュのために。
3. ベンガル語のコミュニケーション能力の向上のために。
4. 母と姉の救いのために。
5. 自治医大前キリスト教会が牧師先生を迎えることになりました。感謝。

JoyramkuraのPoor fundを支援します！

近藤宣教師が奉仕するJoyramkura Christian Hospital を利用する患者の多くは貧しい人たちです。「貧しい人たちのために」はJoyramkura病院の創設理念でした。費用を全額払えない人たちに治療費を値引きするために設置されたfund (ファンド＝基金) にみなさんの献金の一部が当てられることになりました。Poor fund支援を通して神の愛が示されるようお祈りください。

編集後記

「神は私の羊飼いです。私は、乏しいことがありません」(詩篇23篇1節)

すべての必要が備えられ、与えられていることを信じることは何と幸いなことでしょう。2014年も全能の神が近藤宣教師の羊飼いです。神がすべてを備えてくださいます。(ひ)

「何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい」(ピリピ4章6節)

連絡先: 〒329-0403

栃木県下野市医大前3-7-1

近藤宣教師を支える会

(自治医大前キリスト教会内)

Tel&Fax: 0285-44-7564

ホームページ

<http://homepage3.nifty.com/meg/>

Email: meg0_02007@yahoo.co.jp

郵便振替払込

口座番号: 00110-1 番号: 91993

加入者名: LMI世界宣教会



わたしは神の手の中にある小さな鉛筆のようなものです。神が考え、神が書くのです。鉛筆は何もしません。鉛筆はただ使われるだけです。
(マザー・テレサ)



あなたの指のわざである天を見、あなたが整えられた月や星を見ますのに、人とは何者なのでしょう。あなたがこれを心に留められるとは。人の子とは、何者なのでしょう。あなたがこれを顧みられるとは。
(詩篇8: 4、5)

みなさま、お元気でお過ごしですか？日本は極寒の頃でしょうか？こちらは、一時、室内で15度くらいまでは下がっていたのが、20度くらいまでになってきました。それでもストールにくるまって書いています。こここのところ、ほとんど毎日、夜9時くらいには、庭で夜空を眺めています。何百万光年もかなたにある銀河がああ辺なんだろうなあと見ていて、それを創られた神様の大きさ、そしてその方が私たちを愛してくださっているということに、身震いする思いです。

胆管からの出血がとまらない！

11月の下旬、ライリーはご主人とともに外来にやってきました。明らかに黄疸があり、いかにも辛そうです。超音波検査をすると、胆のうだけでなく、胆管にも石があり、このための黄疸と熱、痛みようです。日本だったら、まずは超音波下や内視鏡下でチューブを胆管の中に挿入し、黄疸などの全身状態が良くなってから手術するのですが、ここでは、そんなことはできません。数日後に手術をしました。黄疸があると出血しやすいので、慎重に胆のうを切除し、胆管の中の驚くほどたくさんの石を取り出し、胆管の中にTチューブというゴムの管を入れ胆管の壁を縫合している時、胆管からの出血が始まり、中から流れるように血が出てきました。たくさんの石を取り出している時に、胆管の壁に傷がつき、もともと出血しやすい状態だったので、止まらなくなったのでしょう。さてどうしようかと考え、出血している右側の胆管にガーゼを詰め込んで止血し、4日後にもう一度ガーゼを取り出すということを提案しました。すると、そこは経験豊富な看護師長ヘニカ・ディディが言いました。「Tチューブの中にリボンガーゼを通しましょう」。そして彼女は、リボン状になったガーゼをスタイレットという針金を使ってチューブの中を通しました。私は、それを胆管の中に詰め込み、出血が続く中、Tチューブをもう一度入れて、胆管を縫合しました。若い麻酔科のDr.ラッセルは大急ぎで新鮮血を手配してくれ、それが半分入った頃には、術野からの出血はほぼとまっていました。

術後4日目におそろおそろTチューブの中を通っているリボンガーゼを取り出すと、胆管の出血は止まっていました。やれやれです。でも今度は、お腹の中の炎症のため、右の肺がつぶれて、呼吸状態が悪くなってきました。酸素を使いたいところですが、ボンベの酸素は儉約して使う必要があります。ちょうどその頃、オーストラリアから熱帯医学を勉強中のグループが病院を見学に来ていました。その中のひとりが、救急医のティモシー。彼に相談してみました。「右の肺が無気肺になっていて、本当だったら人工呼吸器を使いたいところなんだけれど、ここにはないし、どうしたらいいかしら？」彼が、提案してくれたのは、バブル・セラピー。ボトルの中に水を入れ、細いパイプを水の中に10cmほど漬け、パイプから息を吐くという訓練。ライリーに渡してみると、驚くほどの肺活量で難なくやってくれ、次の日にはずっと良くなっていました。

こうしてライリーは、手術後2週間目に、まだTチューブはつけたま

まですが、元気に退院していきました。たくさんの人たちの協力のおかげです。

私たちのクリスマス・プロジェクト

この間のクリスマスのために、私は一つの計画を立てていました。それは、Dr.ルーシーとDr.タポシュ夫妻にクリスマス休暇をプレゼントすること。彼らは、20年近くJoyramkuraの責任を持っていて、ほとんどふたりにクリスマス休暇をとったことはありません。病院は、24日から26日までお休みなのですが、救急の患者さん、特に緊急の帝王切開や、病棟の患者さんに対応するために、



診療の合間に東日本大震災の復興支援マスコット「がんばるゾウ」を手にする近藤宣教師、ディディ看護師長、Dr.タポシュ(左から)どちらかは病院に残っている必要があるからです。10月末頃、若いDr.マノシュに「クリスマスに病院にいられる？」と聞いてみました。彼は、ヒンズー教徒。クリスマス休暇は必要ありません。快く承諾してくれました。そして、手術室の師長ヘニカ・ディディにもお願いしました。私一人では荷が重いのですが、彼女がいれば、手術のことは大抵対応できます。また、Dr.マノシュは若いですが、内科系や小児科の患者さんには対応してくれます。

最終的には、もうひとりの若いDr.ラベヤも協力してくれることになり、Dr.ルーシーたちは実家に向かいました。そして迎えた24日の帝王切開はなし。25日はDr.マノシュの2件だけで静かに過ぎました。そして26日。朝から胎児の状態が悪い患者さんなど3件の帝王切開を施術しているうちに、子癇の患者さん2件など次々と増えていき、(裏面へ続く)

LMI 世界宣教会近藤恵宣教師会計報告 ('13年8月~10月)

		8月	9月	10月
収入	近藤恵宣教師指定	273,700	236,760	181,065
	前月繰越金	251,935	320,951	519,911
	合 計	525,661	557,711	700,976
支出	近藤恵宣教師支援金※	0	0	0
	年金・支える会経費	1,280	14,800	1,010
	LMJ事務局費	27,000	23,000	18,000
	次月繰越金	320,951	519,911	681,966
	合 計	525,661	557,711	700,976

※宣教師支援金は必要に応じて随時送金しています。

献金者お名前

（教会） 泉キリスト教会、岩井キリスト教会、牛久福音キリスト教会、鹿島福音キリスト教会、かもい聖書教会、川鶴チャペル、観音寺聖書教会、キリスト教朝顔教会、コイノニア・クリスチャン・チャーチ、自治医大前キリスト教会、湘南ライフタウンキリスト教会、白岡福音キリスト教会、菅生キリスト教会、筑西キリスト教会、橋本キリスト教会、蓮田キリスト教会、八王子みなみ野キリスト教会、東村山キリスト教会、日立福音キリスト教会、本郷台キリスト教会、前橋キリスト教会、水戸下市キリスト教会、宮崎北聖書キリスト教会、八栗シオンキリスト教会、谷田部キリスト教会、横浜永谷キリスト教会、横浜緑園キリスト教会

（個人） 阿部徳子、池田美栄子、池田百合子、宇賀神浩人、大重和樹、御澤雅江、香川聖恵、川村裕、國井昭男、栗田かつ子、西條晴美、佐々木弘子、塩澤幹雄、自治医大前キリスト教会有志、澁澤公行、高橋洋子、立石哲・早苗、鶴木悠紀子、中井靖子、原雅榮・正子、原田俊子、三浦健治、光畑京子、山田健治、湯澤邦夫、匿名（敬称略） 尊い献金をありがとうございました。

「あなたがたも祈りによって、私たちを助け協力してください。それは、多くの人々の祈りにより私たちに与えられた恵みについて、多くの人々が感謝をささげるようになるためです」
（Ⅱコリント1章11節）

LMI 世界宣教会近藤恵宣教師会計報告 ('13年11月~'14年1月)

		11月	12月	1月
収入	近藤恵宣教師指定	112,000	234,400	211,827
	前月繰越金	681,966	782,136	647,526
	合 計	793,966	1,016,536	859,398
支出	近藤恵宣教師支援金※	0	225,000	0
	年金・支える会経費	830	1,010	830
	帰国準備金	0	120,000	0
	LMJ事務局費	11,000	23,000	21,000
	次月繰越金	782,136	647,526	837,568
	合 計	793,966	1,016,536	859,398

※宣教師支援金は必要に応じて随時送金しています。

献金者お名前

（教会） 泉キリスト教会、岩井キリスト教会、生田丘の上キリスト教会、鹿島福音キリスト教会、神栖めぐみキリスト教会、川鶴チャペル、観音寺聖書教会、行田カベナント教会、キリスト教朝顔教会、自治医大前キリスト教会、湘南ライフタウンキリスト教会、菅生キリスト教会、筑西キリスト教会、筑波キリスト教会、橋本キリスト教会、蓮田キリスト教会、八王子みなみ野キリスト教会、東村山キリスト教会、本郷台キリスト教会、前橋キリスト教会、丸亀聖書教会、松山聖書教会、水戸下市キリスト教会、宮崎北聖書キリスト教会、武蔵台キリスト福音教会、八栗シオンキリスト教会、横浜永谷キリスト教会、横浜緑園キリスト教会

（個人） 有家洋子、池田美栄子、大重和樹、大月孝二、御澤雅江、小原美智子、國井昭男、小池宏明、沢田陽子、自治医大前キリスト教会有志、四宮義文・牧子、高橋洋子、武田香、立石哲・早苗、中村充・みちる、原雅榮・正子、原田俊子、湯澤邦夫（敬称略） 尊い献金をありがとうございました。

近藤恵医療宣教師の第2期奉仕は今年10月に終了し、一時帰国する予定です。デビューション(報告会)をご希望の教会・団体は早めに支える会のE-mailへご連絡ください。

「シオンの娘に伝えなさい。『見よ。あなたの王が、あなたのところにお見えになる。柔和で、ろばの背に乗って、それも、荷物を運ぶろばの子に乗って。』」（マタイ21：5）

